

授業科目名	地域看護学概論	担当教員	伊藤智子			
開講年次及び学期	2年 前期	必修・選択の別	必修			
開講形態	講義	時間数	30	単位数	2	
授業の目的（概要）						
<p>個人・家族や集団・組織を含む地域を基盤とし、人々の健康な生活を予防的視点で支援する看護活動の基礎的知識を教授する。地域看護学の対象と領域の構成および公衆衛生看護の位置づけを解説する。</p> <p>また、保健師課程の科目として公衆衛生看護学が果たす機能・役割、公衆衛生看護学における理論や支援技術を教授する。</p>						
学修成果（到達目標）						
<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域看護の理念、公衆衛生看護の機能・役割が理解できる。 2. 地域看護活動の歴史から地域における看護活動の場の特性と活動が理解できる。 3. 公衆衛生看護活動の理論が理解できる。 4. 公衆衛生看護活動の展開と地域診断について説明できる。 5. 公衆衛生看護における支援技術の特徴が理解できる。 						
キーワード						
地域看護、公衆衛生看護、保健師、地域アセスメント、保健所、市町村保健センター、保健指導、地域組織						
授業の進め方						
WEBシステムによる講義を行う。						
成績評価の方法（合否基準）						
小テスト・レポートの粗点を100点満点に換算し、60点以上を合格とする。						
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材						
<p>【教科書】 標準保健師講座1 地域看護学概論, 医学書院, 最新版 標準保健師講座2 地域看護技術, 医学書院, 最新版</p> <p>【参考図書】 公衆衛生看護学テキスト1 公衆衛生看護学原論, 医歯薬出版 公衆衛生看護学テキスト2 公衆衛生看護技術, 医歯薬出版 公衆衛生看護学テキスト3 公衆衛生看護活動 I, 医歯薬出版 近藤克則、健康格差社会、医学書院</p>						
オフィスアワー						
伊藤智子(地域・老年看護学講座) 質問等随時受け付けます						

モデル・コア・カリキュラムとの関連

A-5保健・医療・福祉における協働

ねらい：様々な人と協働し、チームの一員として看護職に求められる役割を果たすための基盤を学ぶ

学修目標：

②保健・医療・福祉における協働の実際を具体的に説明できる。

B-2-3)生活・ライフスタイルと健康の関連

ねらい：多様な生活・ライフスタイルを持つ人を理解し、その人にとって健康な生活の在り方を考えるための基礎となる生活と健康との関連について学ぶ。また、人がより良い健康行動をとることができるよう支援するために必要な行動科学・社会科学に関連する知識について学ぶ。

学修目標：

⑤生活習慣に関連付けた健康の概念や政策について説明できる。

⑦主な社会資源と人々の暮らしや健康との関連について説明できる。

⑧人の行動変容支援に必要な基礎理論について理解できる。

ねらい：

C-2-3)生活環境としての場

①生活の場としての地域・社会の意味を説明できる

②生活とは何か、生活と環境や文化との関係を説明できる。

B-2-4)地域ケアシステム

ねらい：個人・家族が暮らす地域に存在する社会資源、グループ、組織について理解し、人々の健康な生活のための地域のケアシステムやネットワークの構築の必要性について学ぶ

学修目標：

②人々に必要な地域のケアシステムやネットワークについて、関連機関や他職種と連携・協働し構築する必要性について説明できる

D-4-1)予防が必要な人々に対する看護実践

ねらい：予防が必要な対象者について理解し、健康増進、自立の促進等を目指した看護実践を学ぶ。

学修目標：

④心身の健康障害の早期発見・早期診断・早期治療に必要な健診等のシステムとその活用について説明できる。

⑥地域における心身の健康増進や障害者の生活を支えるシステムについて説明できる。

E-1-1)多様な場の特性

ねらい：看護が提供される多様な場と生活の場の特性を学ぶ。

学修目標：

⑦国や地方自治体等行政機関の特徴について説明できる。

⑧暮らしの場や地域の特性について説明できる。

E-1-2)多様な場に応じた看護実践

ねらい：多様な場に応じた看護実践について学ぶ。

⑦行政機関における保健活動について理解できる。

E-2-1)地域包括ケアと看護

ねらい：様々な発達段階、健康レベル、生活の場にある人々が、住み慣れた地域で暮らし続けることができるようにするための、医療・看護・介護・予防・住まい・生活・子育て支援のためのサービス提供機関について学ぶ。

学修目標：

①地域包括ケアの概念について理解できる。

②地域包括ケアにおける自助・互助・公助の必要性について理解できる。

③様々なライフサイクル、健康レベルになる人々への住み慣れた地域での健康支援の必要性について説明できる。

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	テーマ	授業内容	担当者
1	4月6日	8:30～ 10:10	N12		公衆衛生看護の概念	地域で暮らす人々の生活と健康	伊藤智子
2	5月11日	"	"	Webex (ライブ)	公衆衛生看護の概念Ⅱ	公衆衛生看護の歴史 公衆衛生看護の基盤となる概念	伊藤智子
3	5月18日	"	"	Webex (ライブ)	公衆衛生看護の対象Ⅰ	活動対象としての個人・家族の捉え方	伊藤智子
4	5月25日	"	"	Webex (ライブ)	公衆衛生看護の対象Ⅱ	活動対象としてのグループ・組織の捉え方	伊藤智子
5	6月1日	"	"	オンデマンド	公衆衛生看護活動の場	行政・職域・学校・医療施設・福祉施設	伊藤智子
6	6月8日	"	"	オンデマンド	健康課題	健康課題とは何か 健康課題の変化の歴史と公衆衛生看護活動	伊藤智子
7	6月15日	"	"	オンデマンド	公衆衛生看護活動展開の基盤Ⅰ	予防活動におけるハイリスクアプローチと ポピュレーションアプローチ	伊藤智子
8	6/25(木)	10:25～ 12:05	"	Webex (ライブ)	公衆衛生看護活動展開の基盤Ⅱ	公衆衛生看護活動の基本的な展開方法	伊藤智子 平田雅子 (出雲保健所)
9	6月29日	8:30～ 10:10	"	オンデマンド	地域診断から政策づくりⅠ	地域診断の技術と課題設定:個人ワーク	伊藤智子
10	7月6日	"	"	オンデマンド	地域診断から政策づくりⅡ	課題解決の取り組みと評価:個人ワーク	伊藤智子
11	7月13日	"	"	オンデマンド	地域診断から政策づくりⅢ	政策づくりと地域づくり	伊藤智子
12	7月20日	"	"	オンデマンド	公衆衛生看護の事業化・ 施策化	事業計画・保険計画の策定(施策化)と実践 保健師が用いる事業計画・保健計画に必要な理論と技術	伊藤智子
13	7月27日	"	"	オンデマンド	公衆衛生看護の展望	地域包括ケアシステムと公衆衛生看護活動	伊藤智子
14	8月3日	"	"	オンデマンド	まとめ	講義の総括 レポート作成	伊藤智子
備考							